



www.hoseinet.or.jp
(法政大学校友会 HP)

ORANGE JOURNAL

法政大学 校友会報

よき師 よき友 つどひ結べり

Published by 一般社団法人 法政大学校友会

発行人：竹中 宣雄（校友会会長） 編集人：坂戸 俊夫（校友会副会長）

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3 法政大学九段校舎 4 階

TEL：03-3264-1831 FAX：03-3264-4770 E-mail：jimukyoku@hoseinet.or.jp

第 19 号（通算426号）

目次

日本学士院賞ならびに恩賜賞を受賞 原昌宏さん	P 1
第10回定時総会	P 2
全国市長会	P 2
進取の気象「ソラシドエア副社長」峯尾隆史さん	P 3
支部・パートナー組織だより	P 4-5
特集「アナウンサーから起業家へ転身」	P 6
法政スポーツ 注目の選手たち	P 7
本学 ウクライナ人留学生の支援イベント開催	P 8

日本学士院賞ならびに恩賜賞を受賞

QRコードの開発者 工学部 電子工学科卒業生 原昌宏さん



日本学士院賞は日本学士院が授与する。2023年度は8件11人が受賞。また、恩賜賞は日本学士院が授与する。

日本学士院賞は日本の学術賞として最も権威があり、毎年9件以内の授賞が行われている。2023年度は8件11人が受賞。また、恩賜賞は日本学士院が授与する。

日本学士院賞は、学術上特に優れた論文、著書その他の研究業績に対する授賞事業を行っている。日本学士院は、学術上特に優れた論文、著書その他の研究業績に対する授賞事業を行っている。

日本学士院賞ならびに恩賜賞を受賞
デンソーウェーブ・原昌宏さんは2023年6月12日、日本学士院会館において天皇皇后両陛下ご臨席の下、日本学士院賞ならびに恩賜賞を受賞された。



原昌宏（はらまさひろ）さん プロフィール
1957年東京生まれ。76年法政大学第二高等学校卒業。80年法政大学工学部電子工学科卒業。同年日本電装（現・デンソー）入社。84年バーコードハンディスキャナを開発。94年QRコードを開発。2002年全国発明表彰発明賞、14年欧州発明家賞、23年日本学士院賞ならびに恩賜賞など、受賞多数。
現在は、デンソーの子会社である、株式会社デンソーウェーブ AUTO-ID事業部 主席技師。

私たちの身の回りでは、もはや当たり前のように存在している「QRコード」。
その開発者として、日本学士院賞ならびに恩賜賞を受賞された、工学部（現・理工学部）電子工学科卒業生・原昌宏さんを訪ね、開発に至る経緯やご苦労話、今後への思いなどを伺いました。

（聞き手…広報部会 石毛利雄）

おいてもQRコードを用いて、インターネットに誘導するような仕組みが取られている。さらに航空会社でも、QRコードで搭乗できるシステムを2006年からANAが採用し、現在はその航空会社でもこれが一般化している。もちろん法政大学や校友会でも、さまざまな場面でQRコードを使用している。

元々、原さんは、勤務先である日本電装（当時）でバーコードを読み取るハンディスキャナの開発に取り組んでいた。その頃、同社の自動車部品工場では、1日に何千枚ものバーコードを読み取らなければならぬという問題があった。しかしながら、従来のバーコードでは、1件当たり20文字程度の情報量しか格納できなかったため、不便であった。その上、油污れが当たり前の現場では読み取りができていないとか、間違っ

開発のきっかけ

て読み取ってしまったり、極めて不正確で作業効率が悪かったのである。これらを解決するにはどうしたらいいかを考えた末に、QRコードの開発に踏み切ったのである。



法政大学ウェブサイト
トップページ



法政大学校友会ウェブサイト
トップページ

1992年に、原さんは会社に対し、「これからはもっと情報化時代になるから、工場以外でもいろいろな情報を発信するため、バーコードを超えた開発が必要になる」と提案したところ、受け入れてもらうことができたという。ただし、会社が示した条件は、「人員は2人、期間は2年、費用は最小限」という厳しいものであった。

「オープンソースとして無料開放」
やがて1994年に開発。同年特許出願し、98年に取得した。しかし、特許を独占せずにオープンソースとして公開されているため、使用者に大きな便宜を与え、瞬く間に世界中へと普及することになった。

QRコードの特長

まず、大容量のデータを格納出来る点である。QRコードは一つのコードで、数字のみであれば、最大7089もの情報量を格納できる。さらに漢字、カタカナ、ひらがな、記号、バイナリ、制御コードといった、あらゆるデータを扱えるなど、高い汎用性を持っている。

また、QRコードは汚損、破損しても誤差なく読み取れる上、スマホでは斜めから読んでも間違いなく読み取れる。しかもその読み取り精度は「10の15乗」と完璧。文字通りクイックレスポンスである。

2002年には、携帯電話にQRコード読み取り機能が搭載されたことにより、普及が一気に加速し、世界中の人々が使用するようになった。

さらに新たな機能を搭載し、QRコードを常に進化させたことで、多くの不便を解消した。例えば、企業の機密情報や個人情報も扱えるように暗号機能を搭載するとか、チケットなどの発行にも使えるよう印刷技術と組み合わせることで、コピー機では複製できないQRコードも開発した。

利便性を高めるために常に進化

2002年には、携帯電話にQRコード読み取り機能が搭載されたことにより、普及が一気に加速し、世界中の人々が使用するようになった。

さらに新たな機能を搭載し、QRコードを常に進化させたことで、多くの不便を解消した。例えば、企業の機密情報や個人情報も扱えるように暗号機能を搭載するとか、チケットなどの発行にも使えるよう印刷技術と組み合わせることで、コピー機では複製できないQRコードも開発した。

このような進化を遂げたことで、やがてセキュリティ関係でも使われるようになった。最近では、顔認証技術と組み合わせ、個人認証にも使われている。

また、台湾産パイナップルの90%を占めていた中国向け輸出分に、害虫が多数発見されたという理由で、中国は輸入を全面禁止。困っていた折、日本が輸入を増大、危機を救った。その時、パインにQRコードを付けて生産者、産地、糖度などを公開し、日本の消費者が安心して買えるように工夫したのである。

QRコード利用の新しい試み

スマホの音声案内で、目の不自由な方々を対象に、安全に電車に乗れるよう案内する実験が、2023年内する実験が、2023年、つくば駅（つくばエクスプレス）で始まった。

また、台湾産パイナップルの90%を占めていた中国向け輸出分に、害虫が多数発見されたという理由で、中国は輸入を全面禁止。困っていた折、日本が輸入を増大、危機を救った。その時、パインにQRコードを付けて生産者、産地、糖度などを公開し、日本の消費者が安心して買えるように工夫したのである。

「常によりよい目線で開発」
と多く多くの技術者は自分目線で開発するが、原さんの基本姿勢は、「どんなに良いものを作っても、最終的に使ってくれる人が便利になる物でなくては使ってもらえない」ということを「一丁目一番地」として位置付ける。そのため常にユーザー目線で開発を続け、どんどん進化させているのである。

つまずき「QRコードは誰でも簡単に作ることができ、かつ使えることが、これまで普及した要因であり、それをさらに進化させていきたい」と将来を見据えていた。

QRコードの開発成功の原点

最後に、読者の皆さまへのメッセージは？と尋ねると、「諦めずに、好きな研究を続けたことが、QRコードの開発が成功した原点であった」と語り、とても印象的であった。

日本人初の欧州発明家賞を受賞したことも有名な原昌宏さんは、人類の幸福の実現に大きく寄与していると言っても過言ではない。

QRコード

QRコードは1994年、株式会社デンソーウェーブで、原昌宏さんを中心に開発された2次元コードである。QRは「素早く反応する（Quick Response）」の略称。
今や全世界で活用されているこの技術は、テレビ番組、雑誌記事、工場や物流管理、各種電子決済など、その活用は多岐にわたっている。

（写真提供・原昌宏さん）



記念講演（山田 司郎 宮城県名取市長）

宮城県・名取市長が講演 ―全国法政大学市長会―

6月6日、法政大学九段校舎で全国法政大学市長会が開催された。市長会は現役市長16名、退任市長17名で構成されるが、出席者は会員7名（全員現役市長）。大学から13名、校友会から19名が参加した。開催に先立ち、竹中校友会会長から挨拶。市長会が発足10年を迎えることを軌を一にして校友会も10年目に入り、種々の課題解決に取り組んでいることが披露された。中で

「八木で旅する文化の発信」をテーマに取り組んでいる諸施策が紹介された。名取市の紹介、震災の後の復興からサイクルスポーツの振興、「みちのく潮風トレイ

も、現役大学生と校友会会員の連携、大学教育の場でも実現していること、試みに耳目が集まった。市長会では、冒頭、菅前総理大臣のメッセージと祝電が披露された後、市長会会長の油野孝浩が市長の挨拶、黒崎市長会幹事長の会務報告が行われた。記念講演では山田名取市長から

「八木で旅する文化の発信」をテーマに取り組んでいる諸施策が紹介された。名取市の紹介、震災の後の復興からサイクルスポーツの振興、「みちのく潮風トレイ



法政大学校友会憲章

私達は、
法政大学卒業生として、自由を基本に自主性と多様性を守り、持続可能な社会を実現するために、「価値」を創造します。

2023年度 事業計画

【主要施策】

1. 全ての世代が繋がるネットワーク拡充
 - (1) 会員拡大への再取り組み
 - (2) パートナー組織の拡大とブロック体制の強化
 - (3) WEB 環境を活用した連携、連絡体制の強化
2. 「価値創造」イベントの推進
3. 大学・学生支援活動
4. 「校友会 10 年委員会」の立ち上げに向けた検討
5. 本部運営機能の強化

第10回定時総会開催

一般社団法人化10年目 課題も浮き彫りに

事業計画ほか3議案が可決承認される



6月24日13時から、法政大学市ヶ谷キャンパス富士見ゲート5階G503教室にて、実出席を基本とするオンライン併用方式で、第10回定時総会を開催した。
総会は三井和夫業務執行理事の総会司会で始まり、本会に先立ちこの1年間に逝去された法政大学関係者、校友会関係者ならびに後援会関係者の方々に黙祷を捧げた。
開会に当たり、校友会名誉会長である廣瀬克哉総長の挨拶、そして、竹中宣雄会長の開会挨拶が続いた。
議事録署名人が、議長および監事全員を指名した後、定款により議長に竹中会長を選任した。

議決権を有する代表議員
総数191名
出席代表議員数（実出席、
オンライン、意思表示書面
による出席を含む）190
名
右のとおり代表議員の出席があり、定時総会は適法に成立したので、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

まず、飯塚監査役が、監事を代表して次のとおり監事報告を行った。
「私たち監事は、当法人における2022年4月1日から2023年3月31日までの理事の職務執行につき監査を行った。EY新日本有限責任監査法人の会計監査を受け、無限定適正の監査報告書を受領している。（監査意見）

1. 事業報告等の監査結果
(1) 事業報告およびその付属明細書は、法令および定款に従い当法人の状況を正しく示しているものと認める。
(2) 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実認められない。
2. 計算書類およびその付属明細書ならびに財産目録等の監査結果
計算書類およびその付属明細書ならびに財産目録等は、当法人の財産および損益状況の全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。
なお、決算日以降本日ま

でに後発事象は発生していない。
続いて、22年度事業報告を三井業務執行理事が、22年度決算報告について岡本業務執行理事がそれぞれ説明した。
第2号議案
2023年度事業・予算計画（案）の件
当期（2023年4月1日から2024年3月31日）における事業計画（案）を三井業務執行理事が説明した。続いて予算計画（案）を岡本業務執行理事が説明した。
第3号議案
監事交代の件
坂戸業務執行理事が説明した。

決議事項は、別段の異議なく、可決承認された。
意見・質問等
各議案審議の際、各代表理事から次のような意見・質問等がなされ、課題も浮き彫りになった。
1号議案に関する意見
校友会では今年度、卒業して5年経つ年度同期会の会員に対し地域校友会への所属変更の案内を送付したが、残念ながら返信が1件もなかった。
卒業後5年を経過していることや、住所が実家と在任していないことなども原因と考えられるが、卒業生に対する地域校友会への入会促進を進めるために、就職した卒業生の居住地の状況や人数などの情報提供

についてさらなる検討をお願いしたい。
1号議案に関する質問
「事業報告1」（2）パートナ組織の拡大とブロック体制の強化」に関し、パートナ組織の拡大には年度同期会所属者の転籍を促すことが有効といった認識があった。同期会所属者にパートナ組織の活動や特色等を周知し、転籍を働きかけるような仕組みがあるべきと思うが、どうお考えか。
2号議案に関する意見
学部同窓会は会員の減少から収入が大幅に減っている。組織維持のために、価値創造イベントを企画している。企画書を提出するの

で、支援をお願いしたい。
その他―大学に対する要望
大学の評価を高めるには、①大学が質の高い学生を集め、しっかりと教育して社会に輩出すること
②卒業生が社会に出て有為な人材として活躍すること
これら2点に尽きるのではないかと。
社会や受験生から選ばれる大学として評価されるような施策（例えば法政のイメージアップを図るためのブランド戦力や広報活動など）の推進について、校友会から大学当局に強力に働き掛けてほしい。
以上をもって、本総会における報告および全議案の審議を終了し、議長は14時45分閉会を宣した。



応援団一色の大学生活
大学4年間、花の応援団に所属していましたが、入団した動機は何ですか。
峯尾隆史氏 法政一高時代は野球部で、大学でも神宮でやりたいと思って入団しましたが、甲子園出場組が伍している大学の野球部を見て、これは歯が立たないと思い、彼らを応援する側に回ろうと入団を決めました。人生の誤りでした(笑)。

当時、『花の応援団』が流行っていて、その影響もありました。一高野球部の同期を誘って2人で入りましたが、先輩からは「自分から入団しようとは奇特な奴らだ」と言われました。この年は13人が入団しましたが、卒業時には7人になりました。野球部は江川さん(元巨人軍投手)時代を迎え、神宮はすごい人気で大観衆に包まれ、そこで応援の指揮を執るのは最高で

花の応援団ブームに乗って、世間で持て囃され、テレビのバラエティー番組に出演したり、週刊誌でも取り上げられ、それで親に(応援団だ)とばれてしまいました(笑)。
応援団は体育会を応援するという黒子役で、大変なだけに見えますが、やり甲斐はどこにありましたか。
応援団は人を応援するの

が与えられた使命です。競技スポーツではないので他人との競争ではありません。問われるのは己に勝てるかどうかです。克服すべき相手は目の前の自分です。「己に勝つ」という事がモチベーションになっていました。それと「一致団結」という精神を学びました。応援で仲間が失敗すると自分も殴られる。最初は寝るまで全てが訓練でした。食事もしっかりで、団長

を先輩から見透かされ、それを叱責されました。ある時、常勝の江川さんが投げた試合があり、リリーダー部員が神宮球場の周りをうさぎ跳びで2周させられました。体力に自信がある自分でも本当にきつかったです。同期の団員と同じ辛い気持ちになって初めて、「みんなと一緒に頑張ろう」と気持ちが一つになりました。
応援団は一致団結して助け合う。この精神は、社会に出て大いに役立っています。上手く事が運ばないと、あいつが悪い、こいつが悪いと思いがちですが、それを抑えることができるようになりました。
応援団生活で一番苦しかったこと一番嬉しかったことは何でしょうか。

「1年の夏合宿が辛かったですね、1年生は朝から寝るまで全てが訓練でした。食事もしっかりで、団長が著者で置いた時点で食事終了ですので、それを見ながら必死に飯をかき込みました。食べる時の、その緊張感はずいぶんありました(笑)。合宿の練習は「自分の限界に挑戦する」というのが目的ですから、本当にしんどい。脱落者も沢山出ます。
嬉しかったことは、神宮球場での優勝ですね。何回優勝しても特別な感動がありました。神宮で戦っているのは野球部だけでなく、応援団同士も戦っています。7回や試合終了後のエール交換は最高の気分でした。一瞬、応援や歓声が止まり、静まり返る神宮球場あのシーンは何とも言えない感動です。他の5大学の校歌、応援歌も全部覚えていて、一体感・連帯感があった、それが六大学野球の良さだと思います。最近は学生さんの観客が少な

いのが残念です。オールドファンと現役生と一緒に応援する光景が見たいですね。
華の航空業界、全日空に入社、役員へ
就活生の垂涎的である全日空に新卒で就職されましたが、航空業界を志望された理由は何でしょうか。
たまたま、学内説明会に全日空が来るという事で参加しましたが、当時、文学部が入社するための学部指定に入っていないんですけど、当日は、一番前に座り、学部指定のことをみんなの前で質問したら、人事担当者

が困惑した感じで、説明を終了後、コソッとその方に呼ばれ「明日入社試験があるから、受けてみないか」と言われました。特別に受けさせてくれたようです。
集団面接で「航空会社はチャラチャラしたものと思いましたが、入社案内パンフで全日空創設期の歴史を読んで意識が変わりました。日本の空を日本人の手で飛ばしたいと思った男たちの集まりなんだと感動して、そんな会社で働きたいと御社を志望しました」と言ったら、とんとん拍子に最終試験に進みました。人事からは「最終試験では学ランではないほうが良いのではないかと」アドバイスされましたが学ランのまま出席しました。案の定、当時の副社長から「学生服を着ていますが、どうしてですか?」と質問され、はい、学生です」と答えました。「その通りだね」と副社長から言われ、内定しました。
1人くらい面白い人間でも探ろうかと押してくれた方がいたら、後で聞きました。
全日空ではどのようなキャリアを歩きましたか。
最初は、羽田空港で旅客カウンターの仕事をしながら、空会社としての基礎をたたき込まれました。続いて営業の現場、客室乗務員の労働管理、労働組合の専従で書記長までしました。その後、営業に戻り販売部長になり、客室乗務員の部長、役員としてオペレーションコントロールの責任者、羽

田空港の責任者となり、2017年に全日空での役員の任期を終えてソラシドエアの副社長になりました。
全日空からソラシドエアに移籍され、この間コロナ禍もあり、苦労されたのではないのでしょうか。
コロナ禍で、人の動きが止まって、なす術がない状態が3年続きました。日本の空を日本人の手で飛ばしたいと思った男たちの集まりなんだと感動して、そんな会社で働きたいと御社を志望しました」と言ったら、とんとん拍子に最終試験に進みました。人事からは「最終試験では学ランではないほうが良いのではないかと」アドバイスされましたが学ランのまま出席しました。案の定、当時の副社長から「学生服を着ていますが、どうしてですか?」と質問され、はい、学生です」と答えました。「その通りだね」と副社長から言われ、内定しました。
1人くらい面白い人間でも探ろうかと押してくれた方がいたら、後で聞きました。
全日空ではどのようなキャリアを歩きましたか。
最初は、羽田空港で旅客カウンターの仕事をしながら、空会社としての基礎をたたき込まれました。続いて営業の現場、客室乗務員の労働管理、労働組合の専従で書記長までしました。その後、営業に戻り販売部長になり、客室乗務員の部長、役員としてオペレーションコントロールの責任者、羽

田空港の責任者となり、2017年に全日空での役員の任期を終えてソラシドエアの副社長になりました。
全日空からソラシドエアに移籍され、この間コロナ禍もあり、苦労されたのではないのでしょうか。
コロナ禍で、人の動きが止まって、なす術がない状態が3年続きました。日本の空を日本人の手で飛ばしたいと思った男たちの集まりなんだと感動して、そんな会社で働きたいと御社を志望しました」と言ったら、とんとん拍子に最終試験に進みました。人事からは「最終試験では学ランではないほうが良いのではないかと」アドバイスされましたが学ランのまま出席しました。案の定、当時の副社長から「学生服を着ていますが、どうしてですか?」と質問され、はい、学生です」と答えました。「その通りだね」と副社長から言われ、内定しました。
1人くらい面白い人間でも探ろうかと押してくれた方がいたら、後で聞きました。
全日空ではどのようなキャリアを歩きましたか。
最初は、羽田空港で旅客カウンターの仕事をしながら、空会社としての基礎をたたき込まれました。続いて営業の現場、客室乗務員の労働管理、労働組合の専従で書記長までしました。その後、営業に戻り販売部長になり、客室乗務員の部長、役員としてオペレーションコントロールの責任者、羽

進取の気象
花の応援団から、華の航空業界に飛翔
—全日空からソラシドエア副社長へ—

1975年から連載開始の『嗚呼!!花の応援団』が大ヒットし、世は応援団ブームでした。
学ランでキャンパス内を闊歩する法政大学応援団はマスコミにも登場し、学生に大人気でした。神宮球場では弾け飛ぶ彼らの汗とガミ声に鼓舞されことを懐かしく思います。応援団リーダー部出身の峯尾隆史氏は、厳しく己を鍛錬する応援団から華やかな航空業界の全日空に就職し、現在はソラシドエア副社長に就任しています。60歳を過ぎても背筋がピンと伸びた姿は、往年の現役時代を彷彿とさせました。

峯尾 隆史 (みねお たかし)
1958年10月21日 東京生まれ
1981年3月 法政大学 文学部史学科卒業
同年4月 全日本空輸株式会社入社
2002年4月 東日本販売カンパニー第二販売部部長
2012年4月 執行役員オペレーション統括本部副本部長
2014年4月 上席執行役員オペレーションマネジメントセンター長
2015年4月 上席執行役員東京空港支店長兼 ANA エアポートサービス株式会社社長
2017年4月 株式会社ソラシドエア顧問
2017年6月 同取締役副社長兼運送本部部長
2019年4月 同取締役副社長兼安全統括管理者(現任)

が著者で置いた時点で食事終了ですので、それを見ながら必死に飯をかき込みました。食べる時の、その緊張感はずいぶんありました(笑)。合宿の練習は「自分の限界に挑戦する」というのが目的ですから、本当にしんどい。脱落者も沢山出ます。
嬉しかったことは、神宮球場での優勝ですね。何回優勝しても特別な感動がありました。神宮で戦っているのは野球部だけでなく、応援団同士も戦っています。7回や試合終了後のエール交換は最高の気分でした。一瞬、応援や歓声が止まり、静まり返る神宮球場あのシーンは何とも言えない感動です。他の5大学の校歌、応援歌も全部覚えていて、一体感・連帯感があった、それが六大学野球の良さだと思います。最近は学生さんの観客が少な

いのが残念です。オールドファンと現役生と一緒に応援する光景が見たいですね。
華の航空業界、全日空に入社、役員へ
就活生の垂涎的である全日空に新卒で就職されましたが、航空業界を志望された理由は何でしょうか。
たまたま、学内説明会に全日空が来るという事で参加しましたが、当時、文学部が入社するための学部指定に入っていないんですけど、当日は、一番前に座り、学部指定のことをみんなの前で質問したら、人事担当者

が困惑した感じで、説明を終了後、コソッとその方に呼ばれ「明日入社試験があるから、受けてみないか」と言われました。特別に受けさせてくれたようです。
集団面接で「航空会社はチャラチャラしたものと思いましたが、入社案内パンフで全日空創設期の歴史を読んで意識が変わりました。日本の空を日本人の手で飛ばしたいと思った男たちの集まりなんだと感動して、そんな会社で働きたいと御社を志望しました」と言ったら、とんとん拍子に最終試験に進みました。人事からは「最終試験では学ランではないほうが良いのではないかと」アドバイスされましたが学ランのまま出席しました。案の定、当時の副社長から「学生服を着ていますが、どうしてですか?」と質問され、はい、学生です」と答えました。「その通りだね」と副社長から言われ、内定しました。
1人くらい面白い人間でも探ろうかと押してくれた方がいたら、後で聞きました。
全日空ではどのようなキャリアを歩きましたか。
最初は、羽田空港で旅客カウンターの仕事をしながら、空会社としての基礎をたたき込まれました。続いて営業の現場、客室乗務員の労働管理、労働組合の専従で書記長までしました。その後、営業に戻り販売部長になり、客室乗務員の部長、役員としてオペレーションコントロールの責任者、羽

田空港の責任者となり、2017年に全日空での役員の任期を終えてソラシドエアの副社長になりました。
全日空からソラシドエアに移籍され、この間コロナ禍もあり、苦労されたのではないのでしょうか。
コロナ禍で、人の動きが止まって、なす術がない状態が3年続きました。日本の空を日本人の手で飛ばしたいと思った男たちの集まりなんだと感動して、そんな会社で働きたいと御社を志望しました」と言ったら、とんとん拍子に最終試験に進みました。人事からは「最終試験では学ランではないほうが良いのではないかと」アドバイスされましたが学ランのまま出席しました。案の定、当時の副社長から「学生服を着ていますが、どうしてですか?」と質問され、はい、学生です」と答えました。「その通りだね」と副社長から言われ、内定しました。
1人くらい面白い人間でも探ろうかと押してくれた方がいたら、後で聞きました。
全日空ではどのようなキャリアを歩きましたか。
最初は、羽田空港で旅客カウンターの仕事をしながら、空会社としての基礎をたたき込まれました。続いて営業の現場、客室乗務員の労働管理、労働組合の専従で書記長までしました。その後、営業に戻り販売部長になり、客室乗務員の部長、役員としてオペレーションコントロールの責任者、羽

田空港の責任者となり、2017年に全日空での役員の任期を終えてソラシドエアの副社長になりました。
全日空からソラシドエアに移籍され、この間コロナ禍もあり、苦労されたのではないのでしょうか。
コロナ禍で、人の動きが止まって、なす術がない状態が3年続きました。日本の空を日本人の手で飛ばしたいと思った男たちの集まりなんだと感動して、そんな会社で働きたいと御社を志望しました」と言ったら、とんとん拍子に最終試験に進みました。人事からは「最終試験では学ランではないほうが良いのではないかと」アドバイスされましたが学ランのまま出席しました。案の定、当時の副社長から「学生服を着ていますが、どうしてですか?」と質問され、はい、学生です」と答えました。「その通りだね」と副社長から言われ、内定しました。
1人くらい面白い人間でも探ろうかと押してくれた方がいたら、後で聞きました。
全日空ではどのようなキャリアを歩きましたか。
最初は、羽田空港で旅客カウンターの仕事をしながら、空会社としての基礎をたたき込まれました。続いて営業の現場、客室乗務員の労働管理、労働組合の専従で書記長までしました。その後、営業に戻り販売部長になり、客室乗務員の部長、役員としてオペレーションコントロールの責任者、羽

田空港の責任者となり、2017年に全日空での役員の任期を終えてソラシドエアの副社長になりました。
全日空からソラシドエアに移籍され、この間コロナ禍もあり、苦労されたのではないのでしょうか。
コロナ禍で、人の動きが止まって、なす術がない状態が3年続きました。日本の空を日本人の手で飛ばしたいと思った男たちの集まりなんだと感動して、そんな会社で働きたいと御社を志望しました」と言ったら、とんとん拍子に最終試験に進みました。人事からは「最終試験では学ランではないほうが良いのではないかと」アドバイスされましたが学ランのまま出席しました。案の定、当時の副社長から「学生服を着ていますが、どうしてですか?」と質問され、はい、学生です」と答えました。「その通りだね」と副社長から言われ、内定しました。
1人くらい面白い人間でも探ろうかと押してくれた方がいたら、後で聞きました。
全日空ではどのようなキャリアを歩きましたか。
最初は、羽田空港で旅客カウンターの仕事をしながら、空会社としての基礎をたたき込まれました。続いて営業の現場、客室乗務員の労働管理、労働組合の専従で書記長までしました。その後、営業に戻り販売部長になり、客室乗務員の部長、役員としてオペレーションコントロールの責任者、羽

田空港の責任者となり、2017年に全日空での役員の任期を終えてソラシドエアの副社長になりました。
全日空からソラシドエアに移籍され、この間コロナ禍もあり、苦労されたのではないのでしょうか。
コロナ禍で、人の動きが止まって、なす術がない状態が3年続きました。日本の空を日本人の手で飛ばしたいと思った男たちの集まりなんだと感動して、そんな会社で働きたいと御社を志望しました」と言ったら、とんとん拍子に最終試験に進みました。人事からは「最終試験では学ランではないほうが良いのではないかと」アドバイスされましたが学ランのまま出席しました。案の定、当時の副社長から「学生服を着ていますが、どうしてですか?」と質問され、はい、学生です」と答えました。「その通りだね」と副社長から言われ、内定しました。
1人くらい面白い人間でも探ろうかと押してくれた方がいたら、後で聞きました。
全日空ではどのようなキャリアを歩きましたか。
最初は、羽田空港で旅客カウンターの仕事をしながら、空会社としての基礎をたたき込まれました。続いて営業の現場、客室乗務員の労働管理、労働組合の専従で書記長までしました。その後、営業に戻り販売部長になり、客室乗務員の部長、役員としてオペレーションコントロールの責任者、羽

ESSAY
校友随想

土屋 建
前田建設工業株式会社 執行役員
'86年 工学部 土木工学科卒

「よき師よき友」に感謝
法政大学関係の方々のお陰にて現在の私があると思っています。
法政二高時代、サッカー部に入学したのは、亡父が経済学部でサッカー部主将を務めていたからでした。同窓である四歳年上の兄

より「学科は土木工学科、課外活動は応援団」を勧められ、その道を進みました。兄は工学部OB会長には息子同様に可愛がって頂き「実るほど頭を垂れる稲穂かな」を実践しろと戒められました。河端昭孝元法政大学理事には生涯の友となる勉強会「環の会」の幹事を任せられ産官学のメンバーにて活動をしています。
沢山の法政大学関係の皆様にお世話になっています。

松林 知念 美和
武田薬品工業株式会社 '05年 国際文化学部卒

どんな状況でも挑戦を忘れない仕事をしたい!
22年に在学中に所属していた自主マスコミ講座のOBOG会に出席した際、恩師の大橋善光先生(読売テレビ社長)に頂いた訓示が、今も心に刻まれている。
「私はずっと充実した仕事人生だった。勤務時に

ふと時計を見て5時だった時、
「まだ5時?」ではなく、「もう5時?」と常に感じるほど仕事に楽しかった。皆さんにもそう思える仕事をしてほしい」
私は、新卒で入社した武田薬品工業で、複数の異動を経た後に育児を挟み、今は育児との両立に奮闘する日々だ。
育児復帰後は、挑戦心を引け目が上回ることもあった。
見を交える形式だった。
先生の講評は怖くもあったがそこにはいつも新しい気づきがあった。前向きな反省、とても

池田 正宣
日本たばこ産業株式会社 19年 法学部 国際政治学科卒

「忘れない恩師の言葉」
「そもそも…」で始まるプレゼン後の秋谷先生のフィードバックは、短いながらも内容がきっちり詰まっていた。秋谷ゼミでは、学生が複数の班に分かれ、自分達で決めたテーマを研究し、その他の学生と意

図を交える形式だった。
先生の講評は怖くもあったがそこにはいつも新しい気づきがあった。前向きな反省、とても
「忘れない恩師の言葉」
「そもそも…」で始まるプレゼン後の秋谷先生のフィードバックは、短いながらも内容がきっちり詰まっていた。秋谷ゼミでは、学生が複数の班に分かれ、自分達で決めたテーマを研究し、その他の学生と意

SERIES

校友会紹介



長野県校友会東信法友会を訪ねて

生誕100年池波正太郎ゆかりの地・長野県上田市で総会

今年(2023年)は、作家・池波正太郎の生誕100年に当たる。池波正太郎といえば、「鬼平犯科帳」「剣客商売」「仕掛人・藤枝梅安」など有名なシリーズを著して、それらの

作品は多くのテレビドラマや映画にもなっている。その中の一つに「真田太平記」がある。戦国武将・真田正幸、その長男・信之、そして徳川方との最後の戦いである大坂冬の陣、夏の陣に、豊臣方として活躍した次男・幸村を描いた歴史小説である。真田氏ゆかりの上田城がある長野県上田市には「池波正太郎真田太平記館」がある。池波氏は取材のため、たびたびこの地を訪れたという。

そんな上田市で、長野県校友会東信法友会の総会が3月11日に上田東急REIホテルで開かれた。

菅平高原で合宿する運動部を応援
「長野県には法友会が四つあります。ここ東信、それに長野、松本、南信です。東信法友会の上田市、佐久市、小諸市などを中心とした地域です。」

上田市にある菅平高原は高地で運動部のトレーニングに適した場所です。法政大学ラグビー部の合宿が昨年(2022年)、3年ぶりに戻ってきました。陸上競技部も、毎年菅平で合宿をしています。ラグビー部と陸上競技部には合宿先を訪れて、差し入れと応援を行いました。

正月には、箱根駅伝の応援にも東京・大手町まで有志で行っています」

スキーバス転落事故の慰霊碑に献花
これらの活動とともに、親睦ゴルフ会などもさまざまな東信法友会であるが、特記すべきものとしては、今年1月14日に東信法友会として、軽井沢スキーバス転落事故現場にある慰霊碑を訪れ献花したことである。

2016年1月15日に起こったこの事故では、15人が亡くなり、そのうち4人が法政大学生であった。東信法友会では、塩川会長(他、森北川、丸山(英)、六川、丸山(益)、小林、木内、上田、渡辺、青木、樋沢(太)、樋沢(一)の諸氏が参加して、故人の冥福を祈っている。

もどってきてよかったという存在
さて、この総会には会員59名のうち36名が出席している。興味深いのは会員に20代から80代までの年代層が参加しているということだ。法政大学校友会に限らず、全国の大学は若手会員の獲得が課題となっている。(文・桑原政昭)

経営学部同窓会

新入会員と同窓役員との懇談会開催

今年2月、若手、中堅の入会促進のために、新入会員と同窓役員との懇談会が開催された。

村田会長は「皆さんの英知を集め、それを分かち合う会を定期的に開きたい」と語りました。

加藤会長代行が、若手会員が参加したいと思うようなイベントや取り組みを問うと、新会員からは、今は趣味も多様化して、皆で何か一つのことをやろうというのには厳しい、心の拠り所として存在してもらいたいとの希望が挙がりました。

『イドコロをつくる』と語りつづける

乱世で正気を失わないための暮らし方』の著者、伊藤洋志氏は、一つのイドコロ(安心できる居場所)だけに依存すると、そこがダメになったとき逃げ場がなくなる、危険である。人間同士のつながりが希薄な今、

複数のイドコロを持つことが大事だと語っています。経営学部同窓会も、そのようなイドコロの一つとしてありようが、求められているのかもしれない。(嶋 崇)

待たせ、一塁側内野席に入り応援団の近くに陣取りました。

試合は投手戦となり、4回まで両校とも無得点。5回裏、姫選手の手ホームランにより先制すると、コ

経営学部同窓会

東京六大学野球春季リーグ戦観戦

2023年5月21日経営学部同窓会は法政学部同窓会との共同開催にて、東京六大学野球 春季リーグ戦対東京大学2回戦を観戦しました。経営学部同窓会からも参加がありました。

神宮球場の正面入口にて待ち合わせ、一塁側内野席に入り応援団の近くに陣取りました。

試合は投手戦となり、4回まで両校とも無得点。5回裏、姫選手の手ホームランにより先制すると、コ

ナ禍では行えなかった、得した。

野球観戦終了後、経営学部・法学部・経済学部の各同窓会の方々と久しぶりに祝杯を挙げる事ができました。

これからも、経営学部同窓会として皆様に楽しんでいただける企画を計画していきます。

(岩井 昭)

法政大学高等学校同窓会

同窓会奨学金制度スタート!

2022年「法政大学高等学校同窓会奨学金制度」を設立しました。

東信法友会の昨年の事業報告を紐解くと、令和4年8月24日東信法友会新入会員加入とあり、「佐久市役所、上田市役所5名新規加入」という記述がある。

「市役所や銀行などの組織には、若い校友がいますので、加入を勧めるのに適しています。シルバード世代ばかりでなく、若い人に入ってもらって交流を活性化したい。」

大学を出て東信地域にもどってきてよかった。校友会はたよりになる、という存在になれば」と事務局長の樋沢一幸さん。

菅平高原という地域の特性を生かした活動、熱心な若い世代への働きかけなど、東信法友会のユニークな試みは、全国の法友会の参考になるのではなかろうか。

(文・桑原政昭)

奨学金を設けよう!この動きはコロナ禍における同窓会活動の在り方と学校との絆づくりを模索する中で発案され、役員総意により決まりました。早速、押山前組織拡充委員長をリーダーとする推進プロジェクトが立ち上がり、高校および大学当局と3年越しの協議を経て合意に漕ぎ着けました。

今年3月、同窓会奨学金制度を適用した初めての生徒が卒業しました。

HOSEIの絆の中で奨学金設立へご協力をいただいた各位に心から感謝いたします。

3年ぶりに高校で総会開催!

2023年7月29日(土)に総会を開催することになりました。男女共学となった母校の同窓会は総会を機にクラス委員やクラブOB OG会との連携を深めて高校への支援体制を強化すると共に「性差を超えて楽しめる同窓会」をキーワードに活動して行きます。

(同窓会長 高村嘉昭)

来賓の祝辞は、大学から小澤雄司常務理事が大学の近況として授業形態・入試志願者数などについて説明された。竹中会長からは東京法友会が500名を超えたことへの賛辞、野球や箱根駅伝の大学ブランドینگ効果の重要性などが語られた。また、校友会発足10年目を迎える6つの課題に取り組んでいることの披露が行われた。続いて朝日健太郎参議院議員、青木英二目黒区長が祝辞を述べられた。

第二部は佐々木郁夫前校友会会長の祝辞と乾杯の音頭で開宴となった。雅叙園が誇る中華料理に舌鼓を打ちながらの懇談が盛り上がり、

法政大学マンドリン倶楽部が演奏で華を添えた。演奏者10名の中で男性が一人だったことは驚かされた。法政大学の男女の比率が女性の方が多いことの表れなのだろうか。

こうしている中、菅前総理が来場しての特別講演に移った。大学入学から始まって総理大臣として取り組んだことの想いが静かに語られた。会場は静寂そのもので正に「しわぶき」とつないだ状況で聞き入った。会食の中の講演は時として騒がしくなることが多いが、皆がこれほど真剣に聞き入ることは珍しい。

菅前総理の退席の後には応援団の演奏が始まった。静寂から一転、手拍子も加わり盛り上がる。最後は校歌斉唱である。皆が肩を合わせ声高らかに歌う。1月の新年を祝う会ではできなかったことがコロナの二心一の終息を思わせる。会食、懇談し、声を上げて校歌を歌う。校友会活動がますます盛り上がる。最後は実行副委員長の大塚副会長からの閉会の挨拶があり閉幕となった。(坂戸 俊夫)

東京法友会設立10周年記念in東京

5月14日に目黒・雅叙園

東京法友会設立10周年記念in東京

5月14日に目黒・雅叙園

第二部は佐々木郁夫前校友会会長の祝辞と乾杯の音頭で開宴となった。雅叙園が誇る中華料理に舌鼓を打ちながらの懇談が盛り上がり、

法政大学マンドリン倶楽部が演奏で華を添えた。演奏者10名の中で男性が一人だったことは驚かされた。法政大学の男女の比率が女性の方が多いことの表れなのだろうか。

こうしている中、菅前総理が来場しての特別講演に移った。大学入学から始まって総理大臣として取り組んだことの想いが静かに語られた。会場は静寂そのもので正に「しわぶき」とつないだ状況で聞き入った。会食の中の講演は時として騒がしくなることが多いが、皆がこれほど真剣に聞き入ることは珍しい。

菅前総理の退席の後には応援団の演奏が始まった。静寂から一転、手拍子も加わり盛り上がる。最後は校歌斉唱である。皆が肩を合わせ声高らかに歌う。1月の新年を祝う会ではできなかったことがコロナの二心一の終息を思わせる。会食、懇談し、声を上げて校歌を歌う。校友会活動がますます盛り上がる。最後は実行副委員長の大塚副会長からの閉会の挨拶があり閉幕となった。(坂戸 俊夫)

東京法友会設立10周年記念in東京

5月14日に目黒・雅叙園

第二部は佐々木郁夫前校友会会長の祝辞と乾杯の音頭で開宴となった。雅叙園が誇る中華料理に舌鼓を打ちながらの懇談が盛り上がり、

東京法友会設立10周年記念in東京

5月14日に目黒・雅叙園

第二部は佐々木郁夫前校友会会長の祝辞と乾杯の音頭で開宴となった。雅叙園が誇る中華料理に舌鼓を打ちながらの懇談が盛り上がり、

法政大学マンドリン倶楽部が演奏で華を添えた。演奏者10名の中で男性が一人だったことは驚かされた。法政大学の男女の比率が女性の方が多いことの表れなのだろうか。

こうしている中、菅前総理が来場しての特別講演に移った。大学入学から始まって総理大臣として取り組んだことの想いが静かに語られた。会場は静寂そのもので正に「しわぶき」とつないだ状況で聞き入った。会食の中の講演は時として騒がしくなることが多いが、皆がこれほど真剣に聞き入ることは珍しい。

菅前総理の退席の後には応援団の演奏が始まった。静寂から一転、手拍子も加わり盛り上がる。最後は校歌斉唱である。皆が肩を合わせ声高らかに歌う。1月の新年を祝う会ではできなかったことがコロナの二心一の終息を思わせる。会食、懇談し、声を上げて校歌を歌う。校友会活動がますます盛り上がる。最後は実行副委員長の大塚副会長からの閉会の挨拶があり閉幕となった。(坂戸 俊夫)

東京法友会設立10周年記念in東京

5月14日に目黒・雅叙園

第二部は佐々木郁夫前校友会会長の祝辞と乾杯の音頭で開宴となった。雅叙園が誇る中華料理に舌鼓を打ちながらの懇談が盛り上がり、

東京法友会設立10周年記念in東京

5月14日に目黒・雅叙園

第二部は佐々木郁夫前校友会会長の祝辞と乾杯の音頭で開宴となった。雅叙園が誇る中華料理に舌鼓を打ちながらの懇談が盛り上がり、

法政大学マンドリン倶楽部が演奏で華を添えた。演奏者10名の中で男性が一人だったことは驚かされた。法政大学の男女の比率が女性の方が多いことの表れなのだろうか。

こうしている中、菅前総理が来場しての特別講演に移った。大学入学から始まって総理大臣として取り組んだことの想いが静かに語られた。会場は静寂そのもので正に「しわぶき」とつないだ状況で聞き入った。会食の中の講演は時として騒がしくなることが多いが、皆がこれほど真剣に聞き入ることは珍しい。

菅前総理の退席の後には応援団の演奏が始まった。静寂から一転、手拍子も加わり盛り上がる。最後は校歌斉唱である。皆が肩を合わせ声高らかに歌う。1月の新年を祝う会ではできなかったことがコロナの二心一の終息を思わせる。会食、懇談し、声を上げて校歌を歌う。校友会活動がますます盛り上がる。最後は実行副委員長の大塚副会長からの閉会の挨拶があり閉幕となった。(坂戸 俊夫)

東京法友会設立10周年記念in東京

5月14日に目黒・雅叙園

第二部は佐々木郁夫前校友会会長の祝辞と乾杯の音頭で開宴となった。雅叙園が誇る中華料理に舌鼓を打ちながらの懇談が盛り上がり、

PARTNER NEWS

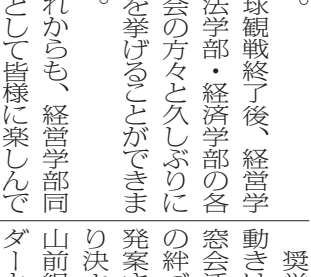
パートナー

地域・卒業生団体
学部・付属校同窓会
だより



経営学部同窓会

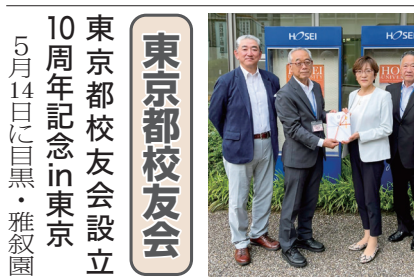
東京六大学野球春季リーグ戦観戦
2023年5月21日経営学部同窓会は法政学部同窓会との共同開催にて、東京六大学野球 春季リーグ戦対東京大学2回戦を観戦しました。経営学部同窓会からも参加がありました。



法政大学高等学校同窓会

同窓会奨学金制度スタート!
2022年「法政大学高等学校同窓会奨学金制度」を設立しました。

東信法友会の昨年の事業報告を紐解くと、令和4年8月24日東信法友会新入会員加入とあり、「佐久市役所、上田市役所5名新規加入」という記述がある。



東京都校友会設立10周年記念in東京

5月14日に目黒・雅叙園



SERIES パートナー組織紹介



2023年1月、法政大学レインディアスキークラブが校友会パートナー組織として正式に承認されました。

レインディアスキークラブは1960年に発足し、OBOG会ではこれまで永年にわたり現役クラブ員へ物心両面の支援、アマチュ

60年以上の歴史を持つスキークラブ

法政大学レインディアスキークラブ

ア競技スキーと基礎スキーの技術向上、会員相互の親睦を目的として続けており

ます。

コロナ禍で開催の中止を余儀なくされていた60周年式典・祝賀会を2年遅れて2022年11月に開催し

OBには校友会会長の竹中宣雄氏や副会長の田崎稔氏が在籍され、会の発展に寄与いただいております。

現役では、個人のスキー技

術向上はもちろん、全国学生岩岳スキー大会での上位入賞の常連校を目指して活躍しております。一時期は廃部の危機にさらされましたが、スキーに対する熱意ある学生たちがこれからも伝統を守りながら、スキーを楽しんでいけるクラブを目指していきけるように支援していきます。

(法政大学レインディアスキークラブ 会長 井沢啓一)

松戸支部

松戸支部総会開かれる

3月3日(金) 松戸商工会議所で40名の会員参加のもと、令和5年の総会を開催しました。

コロナ禍の中、3年ぶりの総会となり、冒頭、岩橋支部長から「厳しい状況の中、母校発展のため支部一丸となってさらなる会員増強と相互の信頼を図ってこ

う」との力強い挨拶があり、報告・審議事項の全てが承認されました。

懇談会では支部会員でもあり大学理事の岡本氏から大学の近況、今年の入試状況などの報告があり、続いての講演は「今年の箱根駅伝を振り返って」と題し、現役時代4年連続で箱根を走り、現在専修大の駅伝コーチの支部会員岡田氏か

法政ライオンズクラブ

法政ライオンズクラブ アクティビティ

東京法政ライオンズクラブでは、2022年11月30日(水)に陸上部に米500kgを贈呈致しました。毎年、箱根駅伝の激励の思いを込めて実施しております。

過去においては、体育会各部や自主マスコミ講座な



岩橋支部長の挨拶

文学部同窓会

吉村昭記念文学館を訪ねる

文学部同窓会では、「特別企画」として春と秋に都内・近郊散策を行っている。

5月12日(金)、本会の清原孟会長(本学名誉教授)、井坂義雄元会長(同



体育会各部の支援活動の様様

ど大学の名誉を高めた団体を表彰していたこともあり

ます。

(幹事 後藤裕文)

山梨県校友会

天皇杯優勝V甲府同窓生3名を招いて

5月14日、山梨県校友会総会・懇親会が、ニュー東日暮里に生まれ、学習院大学文学部在学中に作家を志し、昭和41(1966)年に発表した『戦艦武蔵』で注目を浴びました。

綿密な取材と史実にこだわる作風で、『三陸海岸大津波』『関東大震災』『熊



吉村昭記念文学館で

書齋が再現された館内で、生涯に800以上の作品を書いた吉村昭の文業を偲びました。

(75年史学科卒・金森和彦)



令和5年総会

- 〔訃報〕
- 尾辻紀子氏(1991年通教文卒)
 - 戸塚晴久氏(1970年経卒)
 - 22年8月2日没・享年75歳
 - 廣瀬智康氏(1965年経卒)
 - 22年11月没・享年78歳
 - 齋藤寛氏(1975年法卒)
 - 22年12月没・享年72歳
 - 廣岡一氏(工学部元教授)
 - 22年12月29日没・享年84歳
 - 中桐宏文氏(経営学部名誉教授)
 - 23年1月7日没・享年90歳
 - 瀧沢幸代氏(法務研究科元教授)
 - 23年1月7日没・享年82歳
 - 黒田純一郎氏(1964年営卒)
 - 23年2月6日没・享年81歳
 - 小寺正夫氏(1957年経卒)
 - 23年2月没・享年87歳
 - 谷藤惇氏(第一教養部名誉教授)
 - 23年3月2日没・享年98歳
 - 関登氏(1964年営卒)
 - 23年3月6日没・享年81歳
 - 法友陸上クラブ代表議員
 - 矢田義徳氏(1993年経・商卒)
 - 23年3月8日没・享年87歳
 - 校友会広報部会員
 - 北村平氏(工学部元教授)
 - 23年5月22日没・享年90歳
 - 足立海蔵氏(1968年工卒)
 - 没年・享年不明
 - 松本幸次郎氏(1955年法卒)
 - 没年・享年不明
 - 武富正治氏(1953年法卒)
 - 没年・享年不明
 - 石山茂氏(1965年工卒)
 - 没年・享年不明
 - 福本博文氏(1961年法卒)
 - 没年・享年不明
 - 李智仁氏(1951年法卒)
 - 没年・享年不明
 - 末吉運兵衛氏(1951年経卒)
 - 没年・享年不明
 - 山下忠光氏(1963年経卒)
 - 没年・享年不明
 - 中津憲二氏(1971年経卒)
 - 没年・享年不明
 - 水津裕志氏(1961年経卒)
 - 没年・享年不明

カレイドスグループ



卓球部出身店主が手がける 備長炭で焼く絶品串焼きを楽しむ 左党のサンクチュアリ 新橋「串まる」

工藤 章

'80年経済学部卒

練習も厳しいものでしたが、卓球部で培った精神力やチームワークを、店舗経営に生かしているそうです。

「串まる」では、銘水の地である佐原の「天然広葉樹エキス」を使用して育てられた、新鮮な水郷若鶏を備長炭で焼き上げた串焼きを楽しめます。さらに、元々は裏メニューでしたが、今や看板メニューの自家製燻製が、店主自ら手作りのこだわりのお皿のついで提供されます。

店内は、カウンター席とテーブル席があり、お一人でもグループでも明るい雰囲気で寛げます。また、串焼きに合わせて厳選した日本酒も豊富に揃っています。コースメニューも充実しており、デートや女子会にもおすすめです。

のれんをくぐると、工藤さんの人柄に癒されながら、美味しい料理とともにくつろぐことができます。お店の雰囲気や料理の美味しさにやみつきになること間違いなしです。ぜひ足を運んでみてください。

(大谷 泰平)



新橋駅から徒歩1分の左党のサンクチュアリ、新橋「串まる」は、串焼きだけでなく独創的な料理が自慢のお店です。そして、このお店の特徴は、店主の工藤さんが体育会卓球部出身だということです。当時の体育会は上下関係が厳しく、

美しい自然と伝統芸能の島、佐渡で民宿経営

カール・ベックス古民家民宿 YOSABEI

仲塚 周子

'08年社会学部卒

祖父の暮らした新潟県佐渡市で7年前に開業しました。祖父が残した土地や江戸後期に建てられた母屋、明治の長屋門をフルリノベーションし、YOSABEIという古民家民宿を営

んでおります。母屋は建築デザイナーのカール・ベックス氏に改修を依頼し、大きな梁と吹き抜けが特徴の広々としたデザインです。長屋門を改装した一棟貸切の『青の家』は、ラピスラズリの落ち着いた青色の壁が目を引きま



す。キッチン設備や洗濯機などを備えているため、長期滞在にも最適です。佐渡は、美しい海や山など豊かな自然に恵まれており、能や鬼太鼓をはじめとした伝統芸能も盛んです。また、美味しい米とこ





株式会社アン・オー代表取締役
田中 花木
1992 年文学部卒業

九州のよかもんを世界に情報発信 暮らしの質を向上させる

法政大学がキャリア の原点

卒業して最初に就いた職は長崎放送のアナウンサー。その後地元福岡の番組制作会社、衛星放送会社、千葉にあるショッピングテレビ局等複数の職場を経て12年程前に自分の会社を作りました。思えば「伝える」

というのが私の仕事のキーワードになっているようです。「テレビ局に就職したから」と東京の大学を目指し、運よく法政大学に合格しました。「自主マスコミ講座」に飛び込み夢だった局アナになれたことに感謝しています。そこが私のキャリアの原点となりました。

伝統工芸品の宝庫 福岡をPR

今弊社が主に取り組んでいるのは九州、福岡地域の事業者様のサポートですが、その一つに「伝統工芸品を今の市場に売っていく」ことがあります。地元や東京、海外のバイヤー様にその良さを伝えることも、どうしたら今の市場に受けるかを日々考えています。

福岡県には国指定の伝統的工芸品が、「博多人形」、「久留米絨」、「小石原焼」、「博多織」、「八女福岡島仏壇」、「八女提灯」、「上野焼」と7品目もあります。

地元にいながら、私は最近までよく知らなかったし、さほど興味も持っていませんでした。しかし、暮らしの質を重視する昨今の時流に乗ってか、今ではその魅力にどっぷりと浸かっております。

農業もアナもやりたいことは 何でもやる！



(株) agreee culture 代表取締役
名越 涼
2007 年経営学部卒

「好き」を仕事にする 生き方・働き方

法大を卒業後、福岡テレビとテレビ愛知の局のアナウンサーを経て、2013年に独立しました。独立後は「枠にとらわれず、好きを仕事にする」をテーマに、農業・ゲーム・美容健康と興味のある分野に突き進んできました。例えば農業の分野は、北海道から沖縄まで全国各地の農家やベンチャー企業を取材し、新聞やメディアなど各媒体に執筆。他にも農業団体をプロデュースしたり、北海道の興部(おこっぺ)町と一緒に「農業着ファッショ

とはいえ、自分が何に向いているか分からないので、とにかく片っ端からやりたいことはほとんどんかたちしようと思ひ、行動してきました。そんな大学時代はファッションの世界に没頭し、ファッション団体を立ち上げ、代表に。ファッションWEBマガジンの運営のほか、ファッションショーイベントを開催するなど忙しい日々を送っていました。色々なことにチャレンジする中で感じたのは、肩書きに関係なく自分の名前

特集 「アナウンサーから起業家へ転身」

障がいを抱える女性支援の NPO法人を立ち上げ

法大時代、遊んでばかりの私が変わるための大きな転機となった出来事といえば、やはり自主マスコミ講座に入ることです。人と話をするのは好きだし、アナウンサーに向いているかもしれない。そんな些細な動機だったので、始めは

生の転機となる出来事がありました。父が脳溢血で倒れ、半身不随になってしまったのです。就職活動をしなが父の病院に行き、家族で今後のことを話うちに、益々将来を真剣に考えるようになりました。家族を支えるためにも、早く

働かなくてはという思いが強まりました。大学時代はこの二つの出来事によって、家族や仲間との大切さ、正面から課題に向き合うことの重要性を学んだように思います。

福岡のテレビ局を 2年半で退職

その後、夢が叶い福岡県のテレビ局で念願のアナウンサーとして働くようになり、様々な番組を担当することが出来ました。しかし、元々実家が埼玉で、父のことも気がかりだったため、2年半で退職。東京でフリーアナウンサーとして活動を始めました。東京でも

あらゆる分野の番組に携わることが出来て、恵まれていたと思います。充実しながらも慌ただしく過ぎていく人生。そして30過ぎになり、もう一度自分の道を考えたとき、父の介護や福祉NPOに関わった経験を思い出しました。

実は東京でフリーとして活動を始めて以来、身体が不自由な父のこともあって、障がい者支援に関わるようになっていました。寝たきりの状態からリハビリに励み、仕事復帰まで果たした父の姿を見て、障がい者として生きることの困難や苦しみは深刻であると知り、共感という言葉では足りない程の思いがシンク口してしまふ部分がありました。男性優位の社会でフ

障がい者の本音を聞かせるというNPOを立ち上げました。令和5年2月には、女性向け障がい者就労支援事業所を開所。女性障がい者がやりがいと誇りを持って働き、地域の中で自立して生きられるようサポートしています。

40歳からの新しい挑戦ですが、目の前の課題に常に真摯に向き合っていくことで、自ずと道が拓かれていくものだと感じています。

今も昔も興味の幅が広く、やりたいことがたくさんあって。高校で進路を決める時には、メイクアップアーティストになるか、アナウンサーになるか、漫画家になるか、とジャンルを問わず迷っていました。範



「NPO 法人かおり福祉会」代表理事
元福岡テレビアナウンサー
山元 香里
2005 年経営学部卒

「NPO 法人かおり福祉会」代表理事 元福岡テレビアナウンサー 山元 香里 2005 年経営学部卒

「NPO 法人かおり福祉会」代表理事 元福岡テレビアナウンサー 山元 香里 2005 年経営学部卒

「NPO 法人かおり福祉会」代表理事 元福岡テレビアナウンサー 山元 香里 2005 年経営学部卒

「NPO 法人かおり福祉会」代表理事 元福岡テレビアナウンサー 山元 香里 2005 年経営学部卒

「NPO 法人かおり福祉会」代表理事 元福岡テレビアナウンサー 山元 香里 2005 年経営学部卒

「NPO 法人かおり福祉会」代表理事 元福岡テレビアナウンサー 山元 香里 2005 年経営学部卒

「NPO 法人かおり福祉会」代表理事 元福岡テレビアナウンサー 山元 香里 2005 年経営学部卒

Sports

法政スポーツ 注目の選手たち

硬式野球



東京六大学野球最多記録である46回の優勝を誇る法政野球部。しかし、令和2年春の優勝を最後に、5位と4位を往復する物足りない時期が続いた。新チーム発足に際し、スローガンには「下克上」の意味も含めた「克」を据えて、今泉世代は始動した。

早大2回戦、ついに法政野球部が再浮上を遂げる。初回から着実に得点を重ね、5回には一挙5得点を挙げると、最後は逃げ切った勝利。引き分けを挟んで行われた4回戦は9回に4番の内海貴斗（人間環境学部4年）の逆転2ランで試合をひっくり返して勝ち点を獲得。最終カードの東大戦も2勝で勝ち点を獲得し、2位を確定させた。

3年ぶりに行われた鴨川キャンプなど、冬に徹底的に鍛え上げられた選手たちは。本来の位置に帰ってきた応援団や観客の支援を背に受け、躍動した。その開幕戦、高原佑希（法学部4年）の3ランで初回から主導権を握ると、その後も立て続けに得点を重ねて10-0と慶大に大差をつけて開幕戦を勝利で飾った。続く2回戦では逆転負けを喫するも、3回戦では白星をもの取り、勝ち点を獲得すると、2カード目の立大戦でも順調に勝ち点を獲得した。



内海 貴斗

高校野球の名門校として名高い横浜高校（神奈川県）から鳴り物入りで入学した内海貴斗。昨年にリーグ戦デビューを果たすと、春秋合わせて2度のサヨナラ打を打つなど、インパクトのある活躍を見せたが、決して満足のいく成績ではなかった。

オフに副将に就任した内海貴斗はオープン戦から4番

サッカー



「城山から世界へ」。今回は今年度、法政大学城山サッカー場とは異なる世界で戦うことを発表した3選手についてピックアップした。それぞれ舞台は異なるが与えられた環境で結果を残す勝負師たちを深掘りする。



松村 晃助

まずはFIFA U-20ワールドカップ2023のメンバーに飛び級招集されるわけではない。「自分自身、個で打開する選手ではない」と評する松村は、出場、決勝トーナメント進出がなかったグループステージ3節・イスラエル戦ではスタメン出場。逆足での強烈なミドルシュートと抑えの効いた右足でのシュートなど、幾度もゴールに迫るプレーを見せた。前大会のAFC U-20アジアカップでの自身のプレーを見つめなおしたという松村は、まさに別人のような輝きを見せた。今大会では南米やヨーロッパの選手たちとのデュエルに、多くの日本代表選手が苦しさを見せた。そのチームメイトたちを横目に、イキイキとプレーをしていた松村。決して強靱（きょうじん）なフィジカルや圧倒的なスピード、サイズを備えてい

アの入れ替えといったと投球術も身につけて相手打者を圧倒した。今季は相手のエースと投げ合う場面もあったが、負けず劣らずの投球を披露。53回を投げて失点はわずか4と、圧巻の投球だった。

この春法大に入学した松村は、小学校3年次から所属していた横浜F・マリノスの下部組織出身。マリノス10年目の高校3年次には10番を背負った、スター性にあふれる実力者だ。トリコロルの影響を大きく受け成長した彼は、「いつかのタイミングで（マリノスに）恩返ししたい」と語る。慣れ親しんだマリノスを離れ、成長を誓うべく新たに法政オレンジをまとい、本拠地・城山に歓喜の渦を巻き起こす。

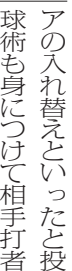
4月に開幕した関東大学リーグでは、開幕戦からスタメン出場とサライズ抜擢される。時間を重ねるごとに連携も深まり、最後に見せ場を作る。後半アディショナルタイム、逆転ゴールのアシストをする活躍を見せ、センセーショナルなデビューを飾った。物怖じしない堂々としたプレーと、実戦での対応力の高さには、度肝を抜かれた。その後もスタメンに定着し、4節にはうれしいリーグ初ゴールを記録する活躍を見せ、すでにチームに欠かせない存在だ。

隆々とした筋肉と高水準のスパリント能力を生かし、攻守で右サイドを圧倒するサイドバック。攻撃面では、大外を張る正確なクロスやロングスローでチャンス演出する。守備面では、相手の仕掛けにも遅れないスピードと、圧倒的なバネ力で地上戦も空中戦も高い勝率を誇る選手だ。

大学入学後は世代別日本代表候補にも複数回招集され、この春には関東大学選抜にも選ばれる。大学サッカーの実力者に成長した。そのようなエリートにも苦悩はあった。1年次から関東リーグで出場を重ねると、ポジション確約までは長い時間を要した。右サイドバックには、現ヴァンフォーレ甲府所属・関口正大（令和2年度卒業）や現高知ユニテ所属・宮・宮（令和3年度卒業）が君臨し、多くの出場機会には恵まれなかった。その偉大な先輩たちが卒業後は、守備的な右サイドとしてモヨが起用される機会が増加した。3度目のチャンスを逃さず、3年次の後期から右サイドのポジションを確保した。そして今日まで右サイドを上下に、幾度となく走ってきた。その前に開いたプロへの扉。

間が長く続いた。待望の間は、奇しくもプロ内定発表の翌日に訪れた。得意の左足ではなく、逆足のシュートだったが、プロサッカー選手として注目を浴びる初めての試合で、途中出場ながらゴールを記録する実力と運は、法大屈指のものであるように感じられた。

内定先である富山は、6月4日現在J3で首位とJ2昇格争いの最前線に位置する。城山の魔術師は法政の優勝と富山の昇格に大きく貢献するに違いない。



篠木 健太郎

右の剛腕 篠木健太郎（経営学部3年）は1年次の初登板から破壊力抜群の直球で神宮を沸かせた。昨年はエースとして先発に救援にフル回転してきた。しかし、制球を乱す場面や打ち込まれる場面もあった。篠木本人にとっても、ここまでのシーズンは納得のいくシーズンではなかったという。

迎えた今季、オフ期間に自身のフォームの部分から見直し、力強い直球を生かした投球をすべく鍛錬を積んできた。その言葉通り、今季は150キロ近くをマークする直球を投げ込んで、ピンチにはギン

優勝奪還へ、秋も剛腕・篠木が全てにおいてチームに貢献していく。



藤森 康淳

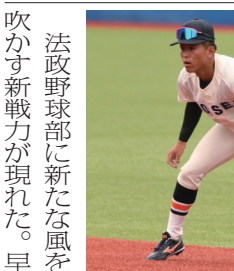
巧みな守備と目にも止まらないスピードは多くの人に衝撃を与えた。天理高校（奈良県）時代は甲子園出場、さらにはU-18日本代表にも選出された実力者。その実力を大学でも発揮する。

同じく5月にJ3・カタレ・富山への内定を発表したのは高橋馨希（社会学部4年）。しなやかで強い体幹を生かしたドリブル



高橋 馨希

法大サッカー部は6月4日現在5位と、まだ優勝を狙える位置にいる。華麗なパスワークで、法政に関わる全ての人々を笑顔に。44年ぶりの優勝へ、期待できる陣容は揃った。あとは歓喜の瞬間を見届けるだけだ。



藤森 康淳

法政野球部に新たな風を吹かす新戦力が現れた。早

ない選手になっている。まだ弱冠19歳、プレースタイルは異なるが、日本代表で法大サッカー部OBでもある上田綺世（令和2年度卒業）のような目覚ましい活躍を見せる。これから法政大学で過ごす4年間に大きな期待がかかる。

モヨマルコム強志

続いてはプロ内定の2選手。5月26日、うれしいニュースが発表された。モヨマルコム強志（現代福祉学部4年）、J2・V・ファーレン長崎への内定だ。東福岡高校史上最も速いと呼ばれたモヨは、注目選手として法大サッカー部に加入した。

隆々とした筋肉と高水準のスパリント能力を生かし、攻守で右サイドを圧倒するサイドバック。攻撃面では、大外を張る正確なクロスやロングスローでチャンス演出する。守備面では、相手の仕掛けにも遅れないスピードと、圧倒的なバネ力で地上戦も空中戦も高い勝率を誇る選手だ。

第29回 法政大学全国卒業生の集い

倉敷大会



第29回法政大学全国卒業生の集いは、岡山県倉敷市で倉敷大会を開催させていただきます。岡山県校友会としては、平成10年（1998）の第7回大会を岡山市で岡山大会を開催して以来2回目となり、同窓の皆様をふたたびお迎え出来すことを大きな喜びとしています。

開催地・倉敷市は、岡山県南部に位置し、人口は岡山市に次ぐ約47万人。江戸時代には天領として栄えた町で、市の中心部を流れる倉敷川の畔には、白壁となまご壁の美しい蔵屋敷や、世界的名画の収蔵を誇る大原美術館が並ぶ「倉敷美観地区」があり、また瀬戸内海に面して「水島臨海工業地帯」を有す、文化と商工

業のバランスの取れた都市と言えます。

特筆すべきことは、「法政大学大原社会問題研究所」のルーツが倉敷にあることです。「大原美術館」や「大原農業研究所（現岡山大学資源植物研究所）」などを設立した倉敷の富豪・大原孫三郎が、1919年に社会・労働問題の研究機関として設立したのが始まりです。戦後財政難で一時解散したもの、1951年に法政大学に付属する「財団法人法政大学大原社会問題研究所」となり、1986年に社会学部、経済学部が岡山市へ移転したことに伴い、多摩キャンパスを拠点に、日本で最も古い歴史を持つ社会・労働問題に関する研究機関として活動を続けています。

岡山県校友会は、今から28年前に下部組織としてジュニア会を設立しました。45歳以下で組織し、キャンプ等家族で参加できるイベントを企画したり、マラソン大会等に家族と共に参加するなど、家族の理解を得やすい校友会活動が特徴（倉敷大会事務局長 永田清志）

本の散歩道

英語で人生が変わる独学術

著者は社会人として働きながら時間を捻出し、英語関連のスクールに通うことなく、独学で英語三冠(TOEIC®満点、英検1級、全国通訳案内士)の資格を取得した努力家です。

この本は、英語をもう一度勉強したいという人のために、自分自身の英語勉強法を盛り込んだ渾身の1冊です。

Aki (宮沢咲子) 著
2003年 社会学部卒 (KADOKAWA)

倉敷大会は、このジュニア会を中心となり、家族を含む岡山県校友会全員が一丸となって、心からのおもてなしで皆様をお迎えする所存でございます。

多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

「ウクライナ人留学生支援イベント」を開催

—— 校友会も後援 ——

学生にとって「勉強ができる環境」は当たり前なのか。ロシアによるウクライナ侵襲から1年6ヶ月。母国での学びの機会を奪われた学生たちは、どのような思いを抱き、日本で学んでいるのか。

2023年3月25日土曜日、法政大学市ヶ谷キャンパスにあるボアソナード・タワー26階スカイホールで、本学で学ぶウクライナ人留学生を支援するイベント「一緒に考えよう ウクライナのこと」あしたを信じて」が開催された。この企画は校友会とウクライナ大使館、東京江戸川中

イベントは2部で構成。その第一部は、戦火を逃れて本学で学ぶウクライナ人留学生4人による、ウクライナの歴史や文化を紹介するプレゼンテーション。本学学生との座談会に続き、日本人の父とウクライナ人の母を持つ、避難民支援のボランティアに携わる中西亜麻さん（国際文化学部1年）が、留学生の思いを訴えた。

中西さんいわく、「ウクライナは日本から遠く離れてい

るの、どうしても金銭面での支援になってしまふ。そこで、直接的な支援をしたいと思った。ウクライナからの学生はたくさん学ぼうとしている。いろいろなことを学ぶ時、どうしても言葉の壁が生じるけれど、その点も含めて助けてあげてほしい」と呼び掛けた。

第二部では、奈月さんによるミニコンサートが行われ、「ウクライナ第二の国歌」とも呼ばれる「赤いカーリーナは草原に」がウクライナ語で披露された。一緒に

イベントは2部で構成。その第一部は、戦火を逃れて本学で学ぶウクライナ人留学生4人による、ウクライナの歴史や文化を紹介するプレゼンテーション。本学学生との座談会に続き、日本人の父とウクライナ人の母を持つ、避難民支援のボランティアに携わる中西亜麻さん（国際文化学部1年）が、留学生の思いを訴えた。

中西さんいわく、「ウクライナは日本から遠く離れてい

るの、どうしても金銭面での支援になってしまふ。そこで、直接的な支援をしたいと思った。ウクライナからの学生はたくさん学ぼうとしている。いろいろなことを学ぶ時、どうしても言葉の壁が生じるけれど、その点も含めて助けてあげてほしい」と呼び掛けた。

第二部では、奈月さんによるミニコンサートが行われ、「ウクライナ第二の国歌」とも呼ばれる「赤いカーリーナは草原に」がウクライナ語で披露された。一緒に

本が散る道

英語で人生が変わる独学術

著者は社会人として働きながら時間を捻出し、英語関連のスクールに通うことなく、独学で英語三冠(TOEIC®満点、英検1級、全国通訳案内士)の資格を取得した努力家です。

この本は、英語をもう一度勉強したいという人のために、自分自身の英語勉強法を盛り込んだ渾身の1冊です。

Aki (宮沢咲子) 著
2003年 社会学部卒 (KADOKAWA)

倉敷大会は、このジュニア会を中心となり、家族を含む岡山県校友会全員が一丸となって、心からのおもてなしで皆様をお迎えする所存でございます。

多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

〈叙位・叙勲〉 叙位（2月3日） ・従五位 中桐宏文氏 法政大学名誉教授		瑞宝中綬章 渡邊 嘉二郎氏（法政大学名誉教授） 67年工学部卒業 72年東京工業大学工学研究科電気工学科修士		宇田川 勝氏（法政大学名誉教授） 68年経営学部卒業 75年大学院社会科学部研究科経済学専攻博士課程修了		峯村 保雄氏（元エルサルバドル共和国駐節特命全権大使） 72年法学部卒		日本学士院賞・恩賜賞 原昌宏氏（デンソーウエーブ） 76年二高卒 80年工学部卒 QRコード開発者		〈知事・市長〉 北海道知事 鈴木 直道氏（すぎき・なおみち） 04年二部法学部卒 23年4月23日、2期目 埼玉県北本市長 三宮 幸雄氏（さんこう・ゆきお） 05年大学院社会科学部政治学修了 23年4月30日、2期目 青森県むつ市長 山本 知也氏（やまもと・ともや） 05年経営学部卒 23年4月23日、1期目		〈新社長〉 クラシエホームプロダ	
クツ(株) クラシエホームプロダ クツ販売(株) 上嶋 一善氏（うえじま・かずよし） 85年二高卒 89年社会学部卒 東京都出身、56歳 23年3月就任		〇(株)電算システムホールディングス 小林 領司氏（こばやし・りょうじ） 81年工学部卒 岐阜県出身、64歳 23年3月就任		〇総合地所(株) 梅津 英司氏（うめつ・えいじ） 84年二高卒 88年文学部卒 東京都出身、56歳 23年4月就任		〇(株)丹靑社 小林 統氏（こばやし・おさむ） 83年経済学部卒 長野県出身、63歳 23年4月就任		〇三井ホームエステート(株) 高橋 弘氏（たかはし・ひろし） 83年経済学部卒 東京都出身、62歳 23年4月就任		〈新会長〉 〇(株)アマダ 磯部 任氏（いそべ・つとむ） 84年法学部卒 現代表取締役社長 23年4月就任			

編集後記

SDGs（持続可能でよい世界を目指す国際目標）は、2015年に国連総会において全会一致で採択された。当初は目標が大き過ぎて具体的に何をすればよいのか理解できない人が多かったのではないだろうか。また、カラーホイールのバッジを見ても「これは何」と思う人がほとんどであったように思う。ところが最近では社会全体での理解が進み、個人、団体を問わず当たり前のようこれに取組もうとしている。

SDGsの難しさは目標が漠然としている点である。17のゴールと169のターゲットが示されているのだが、具体的には何を指し、どのように活動するのかは自分達で考えなければならぬ。日本人の苦手とする課題なのかも知れない。

企業にとって、団体にとって個人にとって何が将来に役立つかを考え、実践していくことが求められているのである。地球温暖化対策ばかりが目向くが、もっと広く課題があることを踏まえ対処する必要がある。だからと言って難しく考えず、あれもこれもと追いかけるのではなく出来ることから始めることが大切なのである。

（副会長 坂戸俊夫）